

# 近代化への先駆けを感じる

時代を駆け抜けた男たち

## 吉田松陰と門下生たち

吉田松陰略伝



MAP A 吉田松陰・金子重輔銅像

## 近代日本を築いた長州ファイブ

日本が歐米列強の植民地化の危機にあった幕末期、国禁を破つて命がけで英國へ渡った長州出身の5人の若者たち—伊藤博文、井上馨、井上勝、山尾庸三、遠藤謹助—。彼らはそこで欧米の近代文明に積極的に学び、帰国後は、日本の近代化・工業化の舵取りとしてそれぞれの道で顕著な功績を残しました。



伊藤博文  
井上馨  
井上勝  
山尾庸三  
遠藤謹助  
(1836~1893)

## 吉田松陰門下生

吉田松陰の志とともに國を動かし、日本を近代化へと導いた代表的な門下生を紹介します。

<b>高杉 晋作</b> (1839~1867) 高杉家の長男として菊屋横町に生まれました。松下村塾で学びその才能を開花、久坂玄瑞とともに松下村塾の双壁どうたわされました。文久3年(1863)奇兵隊を結成するなど維新の中心的な役割を果たしますが、維新を目前にして27歳で病死しました。	<b>久坂 玄瑞</b> (1840~1864) 藩医の息子として萩に生まれました。松下村塾に学んだ彼は松陰に「防長第一流の人物」と評され、妹の文と結婚しました。松陰亡き後は全国の志士の総司令官的な存在になりましたが、「禁門の変」に敗れて自刃、25歳の生涯を終えました。	<b>木戸 孝允</b> (1833~1877) 江戸屋横町に生まれました。吉田松陰の門下であり、人間の洞察力は常に的確であったといわれています。危険を事先に察知し、生涯敵と刃を交えることがありませんでした。西郷隆盛・大久保利通とともに、維新的三傑の一人です。
--	---	--

MAP B 高杉晋作立像

MAP C 久坂玄瑞進撃像

MAP D 伊藤博文像

MAP E 山県有朋銅像

MAP F 山田顕義銅像

MAP G 伊藤博文像

MAP H 山県有朋銅像

MAP I 伊藤博文銅像

MAP J 山田顕義銅像

MAP K 伊藤博文銅像

MAP L 山県有朋銅像

MAP M 伊藤博文銅像

MAP N 山田顕義銅像

MAP O 伊藤博文銅像

MAP P 山田顕義銅像

MAP Q 伊藤博文銅像

MAP R 山田顕義銅像

## 必見!スポット

# 日本を動かす原動力となった維新の志士と産業遺産を巡る!

### 必見1 萩城城下町 エリア

碁盤目状に画された町筋に、武家屋敷や町家が軒を連ねていた城下町。高杉晋作、桂小五郎（木戸孝允）、伊藤博文など、幕末に活躍した英傑ゆかりの地が狭い範囲に集中しています。

#### ① 萩城城下町

萩城城下町は国の史跡に指定されており、町筋は碁盤目状に画され、武家屋敷や町家が軒を連ねていました。今も町筋がそのまま残り、よく往時の面影をとどめています。菊屋家、また高杉晋作誕生地、木戸孝允旧宅やなまこ壁の土塀、門などが並んでいます。



必見!  
世界遺産

#### ② 菊屋家住宅

萩藩の御用達を勤めた菊屋家の主屋は、江戸時代前期に建てられ、幕府巡回使の宿として本陣にあてられていました。主屋、本蔵、金蔵、米蔵、金場の5棟が国の重要文化財に指定されています。



※( )内は20名以上の団体料金

#### ③ 木戸孝允旧宅

萩藩医の井上馨の長男として生まれ、桂家の養子となつたことから桂小五郎の名前でも知られています。この旧宅は、孝允誕生の部屋や庭園などよく旧態を残し、当時の藩医の生活様式をうかがうことができます。



※( )内は20名以上の団体料金

#### ④ 高杉晋作誕生地

萩藩大組士高杉小忠太の長男として天保10年(1839)に生まれ、安政4年(1857)松下村塾に通い始めました。邸内には晋作の写真や書などが展示され、自作の句碑や産湯に使ったとされる井戸があります。



※( )内は30名以上の団体料金

#### ⑤ 萩博物館

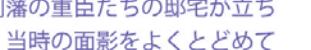
萩市南古萩園内にある博物館で、高杉晋作の歴史を学ぶことができます。



※( )内は30名以上の団体料金

### 必見2 萩城跡 エリア

かつて天守閣のあった萩城跡周辺は、毛利藩の重臣たちの邸宅が立ち並んでいた地域。今も土塀や石垣が続き、当時の面影をよくとどめおり、全国で最初の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。



必見!  
世界遺産

#### ⑥ 萩城跡(指月公園)

関ヶ原の戦いで敗れた毛利輝元が、慶長9年(1604)防長2州36万石の居城として築いたものです。天守閣などは明治7年(1874)解体され、堀と城壁の一部、石垣などが残っています。志都岐山神社、花江茶亭、東園などの遺跡があり、春は桜の名所となっています。



必見!  
世界遺産

#### ⑦ 北の総門

柱間約6m、高さ7mの日本最大級の高麗門。平成16年に、「萩開府400年」を記念して復元されました。総門脇の土塀や船着場などが整備され、外堀に架かるものとしては全国唯一となる土塀付き土橋です。



※( )内は30名以上の団体料金

#### ⑧ 萩博物館

平成16年(2004)に開館し、「萩」というテーマに即して、自然・歴史・民俗等に関する資料を保管・展示しています。また、書簡や甲、道中三味線など高杉晋作の関係資料も数多く展示され晋作の太く短い生涯を紹介しています。



※( )内は20名以上の団体料金

#### もつと萩を知ろう!

藍場川沿いにある情緒あふれる武家屋敷

◆ ⑨ 旧湯川家屋敷 [藍場川エリア]

住:萩市川島67  
営:9時~17時 (休)無休  
料:0838-25-3139  
◆ ⑩ 笠山 [笠山越ヶ浜エリア]

住:萩市横川  
料:100円  
◆ ⑪ まおーるバス東西  
「藍場川入口」下車徒歩10分

#### 日本海に面した眺望が抜群!

◆ ⑫ 笠山 [笠山越ヶ浜エリア]

住:萩市横川  
料:100円  
◆ ⑬ まおーるバス東西  
「笠山越ヶ浜」下車徒歩12分

#### お問い合わせ

山口県萩市修学旅行等誘致促進協議会

〒758-0061 山口県萩市椿3537-3

(一社)萩市観光協会内 TEL 0838-25-1750

(R5)に萩・明倫学舎へ移転予定

※2022年11月時点の情報です。開館日や時間等は変更になる場合がありますので各施設にご確認ください。

### 必見3 旧松本村 エリア

吉田松陰のものと、多くの幕末志士が学び、時代を動かした明治維新胎動の地。世界遺産の松下村塾をはじめ、誕生から終焉(墓所)まで松陰ゆかりのスポットが多く点在しています。

#### ⑦ 松下村塾

幕末期に吉田松陰が主宰した私塾。塾では身分の区別なく学ぶことができ、高杉晋作・久坂玄瑞ら幕末維新时期に活躍し、近代日本の原動力となった数多くの逸材が輩出されました。



必見!  
世界遺産

#### ⑧ 松陰神社

明治23年(1890)に吉田松陰を祀って建てられた神社で、境内には松下村塾、吉田松陰歴史館、松陰神社宝物殿・至誠館などがあります。松陰神社宝物殿・至誠館では吉田松陰が遺した著述、物品を展示しています。



必見!  
世界遺産

#### ⑨ 伊藤博文別邸

別邸は、伊藤博文公が明治40年(1907)に東京府下草薙郡大井町に建てたものです。往時の面影をよく残す玄関、大広間、離れ座敷の3棟を薪で移築しました。大広間の鏡天井や離れ座敷の節天井など匠心に優れています。



必見!  
世界遺産

#### ⑩ 東光寺

全国屈指の黄檗宗の寺院で、総門、三門、鐘楼、大雄宝殿はいずれも国の重要文化財に指定されています。墓所には、毛利3代から11代までの奇数代の藩主と夫人などの墓があり、周囲にはおよそ500基の石灯籠が並んでいます。



必見!  
世界遺産

## 必見! 世界遺産 明治日本の産業革命遺産

### 日本の工業化は、幕末に自力の近代化を目指したモノづくりへの想いから始まった

「明治日本の産業革命遺産」製鉄・製銅・造船・石炭産業は、8県11市にわたる23の資産で構成されています。うち萩の遺産群は産業技術導入の最初期のもので、「萩反射炉」「惠美須ヶ鼻造船所跡」「大板山たたら製鉄遺跡」が5つの資産があります。



#### ⑪ 萩反射炉

西洋式の鉄製大砲を目標とした萩藩が、1856年に建設した反射炉の遺跡。試作的に建設されたとえられています。



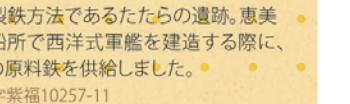
#### ⑫ 惠美須ヶ鼻造船所跡

伝統的な製鐵方法であるたたらの遺跡。恵美須ヶ鼻造船所で西洋式軍艦を建造する際に、船釘などの原料鉄を供給しました。



#### ⑬ 大板山たたら製鉄跡

幕府の要請や木戸孝允の意見により、萩藩が設けた造船所の遺跡。2つの国の異なる技術を用いて2隻の西洋式軍艦を建造しました。



#### ⑭ 松下村塾

幕府の要請や木戸孝允の意見により、萩藩が設けた造船所の遺跡。2つの国の異なる技術を用いて2隻の西洋式軍艦を建造しました。

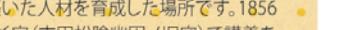


幕末に産業化を目指した萩藩の、当時の地域社会を今に伝えています。城跡、旧上級武家地、旧町人地の3つの区域があります。

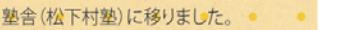


#### ⑮ 松下村塾

吉田松陰が主宰した私塾で、明治維新・近代日本の礎を築いた人材を育成した場所です。1856年、実家の杉家(吉田松陰幽囚ノ旧宅)で講義を始め、翌年、塾舎(松下村塾)に移りました。



吉田松陰が主宰した私塾で、明治維新・近代日本の礎を築いた人材を育成した場所です。1856年、実家の杉家(吉田松陰幽囚ノ旧宅)で講義を始め、翌年、塾舎(松下村塾)に移りました。



## 吉田松陰先生 産業革命遺産

## 萩・明倫学舎

## 萩焼

## 東光寺

### 番外編 コラム

## &lt;h

# 修学旅行ガイドマップ 維新ゆかりの地を巡ろう!

## 歴史と文化の散策 3時間モデル

- 旧松本村コース** 政治家や起業家が多く訪れる松陰ゆかりの地  
松陰神社……伊藤博文旧宅・別邸……玉木文之進旧宅……吉田松陰誕生地……東光寺……松陰神社  
徒歩5分 徒歩8分 徒歩7分 徒歩6分 徒歩14分
- 萩城城下町コース** 往時の面影を色濃く残し古地図で歩ける町  
萩城跡……旧厚狭毛利家萩屋敷長屋……萩博物館……菊屋家住宅  
自転車6分 自転車2分  
徒歩1分 徒歩1分 徒歩2分  
自転車1分 徒歩1分  
自転車2分 徒歩5分  
徒歩1分 徒歩1分
- 浜崎・藍場川コース** 水辺の生活が垣間見える癒しのエリア  
東萩駅……浜崎のまちなみ散策  
自転車6分  
……野山獄跡、岩倉獄跡……桂太郎旧宅  
自転車4分  
……旧湯川家屋敷……東萩駅  
自転車15分



萩城城下町エリア拡大図



## 萩めぐりアイテム

- アイテム① レンタサイクル**  
萩には見どころがいっぱい!  
レンタサイクルで一回りするといろんな物が見えてきます。  
**お申込** 萩焼元 千春楽 城山 0838-25-1666 住所: 市内3丁目(萩城跡・石公園前) 営業時間: 8時~17時  
休日: 無休 営業時間: 1時間165円 一般料金: 1時間200円(最大360台)

- アイテム② 萩循環まあるーバス**  
萩市役所前発着の西回り(晋作くん)と東回り(松陰先生)の2ルートがあります。一方通行ルートなので、利用の際は方向確認を忘れずに!  
**運行時間** 始発7時、終発17時30分  
(萩市役所が起点終点の停留所)  
西回り・東回りともに45分間隔で運行しています。  
**運行のお問い合わせ** 防長交通(株)萩営業所 0838-22-3811

- アイテム③ 萩城下町絵図 ~古地図で歩く萩のまち~**  
モリモロス政期 260年間に形成された城下町の街まいが現在まで姿をとどめており、今も「江戸時代の地図がそのまま使えるまち」となっています。  
**購入場所** 萩博物館、萩市観光課、萩市観光協会  
**料金** 200円  
**お問い合わせ** 萩市観光課 0838-25-3139

- 萩市文化財施設、萩・明倫学舎の見学について**  
学校教育の一環で行われる行事(修学旅行、総合学習等)は、減免申請書を提出していただければ減免対象となります。(要事前申請)  
**対象施設** 【萩市文化財施設(9施設)】①青木周弼旧宅 ②木戸孝允旧宅 ③久保田家住宅 ④口羽家住宅 ⑤高杉晋作誕生地 ⑥伊藤博文別邸 ⑦桂太郎旧宅 ⑧桂太郎銅像 ⑨吉田松陰銅像  
**開館時間** 9時~17時 ⑥は萩城跡指月公園に準ずる  
**休館日** 施設によって異なります。お問合せください。  
**お問い合わせ** ①~⑨萩市文化財保護課 0838-25-3299  
萩・明倫学舎 0838-21-0304

## 歴史・文化モデルコース

- 半日A** 萩焼体験と工房見学【体験①】…遊覧船体験【体験③】
- 半日B** 班別体験【体験①・体験②】…萩博物館で萩を学ぶ
- 半日C** 萩城城下町体験【体験③・萩市文化財施設見学】
- 1日A** 午前/班別行動【体験①・体験②】…萩博物館で萩を学ぶ  
午後/萩城城下町体験【体験③・萩市文化財施設見学】
- 1日B** 午前/萩焼体験と工房見学【体験①】…遊覧船体験【体験③】  
午後/萩城城下町探訪【萩めぐりアイテム】
- 体験**
  - ①萩焼体験(萩焼元 千春楽 城山) 電話: 0838-25-1666
  - ②萩焼体験(萩焼会館) 電話: 0838-25-9545
  - ③遊覧船体験(萩八景遊覧船) 電話: 0838-26-2555
  - ④観光ガイド(事前予約) (一社)萩市観光協会 電話: 0838-25-3527
  - ⑤萩城跡指月公園(浜崎エリア対象) 電話: 0838-22-0133
  - ⑥NPO萩観光ガイド協会 電話: 0838-25-3177
  - ⑦萩夏みかんセンター 電話: 0838-25-3177
  - ⑧萩ガラス体験教室(萩ガラス工房) 電話: 0838-21-7708
  - ⑨萩城跡指月公園(城内エリア対象) 電話: 0838-25-3177

## 世界遺産ビザーセンター

萩の5資産をはじめ  
「19世紀の世界史の奇跡!」  
と言われた日本の近代化の軌跡を紹介

**世界遺産ビザーセンター**  
所在地/萩市江向602 萩市役所前 開館時間: 9:00~17:00  
休館日/2月第1火曜、水曜、そのほか臨時休館あり  
入館料/本館 無料  
2号館 大人300円、高校生200円、小・中学生100円

問合せ  
萩・明倫学舎 TEL 0838-21-0304